

# 2026年度 研修要綱のご案内

一般社団法人  
愛知県医療ソーシャルワーカー協会



## 2026年度研修予定のご案内

当協会では会員の経験年数に応じて、以下の研修を実施しています。  
認定医療ソーシャルワーカーポイントの付与される研修で、発行要件を満たした方に対して、研修受講証書を発行します。

●学生会員 > 学生研修

- 会員・賛助会員 > ベーシック : MSWとして入職1～3年目
- アドバンス : MSWとして入職4～6年目
- エキスパート : MSWとして入職7年目以上
- グローバル : MSWとしての入職年数を問わず

研修対象を、以下のように設定しています。ご参照の上、参加申し込みをしてください。

研修名称	学生研修				現任者研修										
	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10～	
学 生															
ベーシック															
アドバンス															
エキスパート															
グローバル															

**学生研修**…学生を対象とした研修

学生が、医療ソーシャルワーカーの職業に興味関心が持てることや、この職業を志望することを支援します。

**ベーシック研修**…MSWとして入職1～3年目を対象とした研修です。

新任者養成研修となります。新任者の方は、MSWとしての仕事の基礎をこの研修で学びましょう。

**アドバンス研修**…MSWとして入職4～6年目を対象とした研修です。

ベーシック研修後、エキスパートになるためのさらに視野を広げた研修企画です。

様々な仕事の広がりや地域との連携、役割、技術を学ぶことを目指します。

**エキスパート研修**…MSWとして入職7年目以上を対象とした研修です。

ベーシック研修、アドバンス研修受講後の専門職としての技術の向上や管理業務、人材育成、実習指導などについて学びます。

**グローバル研修**…現任者全体を対象とした研修です。

MSWを取り巻く様々なテーマや情勢を取り扱い、会員相互に学び合います。

**認定ポイント**…認定医療ソーシャルワーカーの申請をする際に必要となるポイントを意味します。なお、認定医療ソーシャルワーカーの取得は、その後に続く認定社会福祉士（医療分野）を取得するための認定研修ルート「(3) 日本医療ソーシャルワーカー協会 研修ルート」に位置付けられています。

### ※担保したい力量番号について

担保したい力量とは、日本医療ソーシャルワーカー協会が認定医療ソーシャルワーカーに求める、次の11の力量を指します。当協会が行う研修は、研修毎に目的と併せて、担保したい力量を掲載しています。

#### ①統合的実践能力

論理的思考に基づいた倫理的実践であり、必要な知識、技術を駆使し業務を遂行できる実践能力を持つ。

#### ②総合的及び保健医療分野の専門知識

ジェネリックソーシャルワークを理解し、保健医療分野における専門知識を有している。

#### ③保健医療分野の専門技術

保健医療分野における面接技術、アセスメント技術、介入技術、グループワーク介入技術、アドボケイトのための技術など必要な技術を有している。

#### ④患者アドボケイト能力

患者などクライアントの安全や利益を守り、患者やクライアントの自己決定を尊重できる。

#### ⑤リーダーシップ能力

スタッフへの影響力を考慮し、スタッフに対して動機づけができ、適切なコーチング（指導力）チーム効率の促進、変革の促進などを図ることができる。

#### ⑥組織内ネットワーキング能力

組織の構造・機能を理解し、他部門、他職種との連携ができる。

#### ⑦組織外ネットワーキング能力

地域分家性や特徴を理解し資源を活用できる。さらに関係機関や大学などの組織外のネットワーキングができる。

#### ⑧コンフリクトマネジメント能力

問題解決のためのアセスメントを行い、トラブル解決のための処理を迅速に行える。葛藤が生じる機関、部門などで生じる葛藤を予測でき、プロトコルを作成できる。

#### ⑨業務運営能力

組織目標への貢献を含め、業務に対する計画、企画力、業務のタイムマネジメント、業務効率の促進、リスクマネジメント、スタッフ管理・人員配置を含む

#### ⑩スーパービジョン能力

新人ソーシャルワーカー、実習生、研修生などの指導を行うことができる。

#### ⑪研究能力

研究課題を設定し、それに基づく計画を立案する。そのための予算獲得やプロトコルを書くことができる。

## 諸注意

- 動画・各種URL・配布資料を第三者へ提供することは、固くお断りします。
- 受講者は、当協会が主催する研修へ申込みされた場合には、本ルールに同意されたものとみなします。
- 当協会の研修は原則、オンライン申込・決済システム「Peatix」を利用しています。
- 研修方法は参集、Zoomライブ配信（Zoomミーティングまたはウェビナー）、YouTubeオンデマンド配信、ハイブリッド（参集+Zoomライブ配信）のいずれかにて行います。
- 内容・講師等はすべて予定です。変更が発生しましたら、随時、当協会ホームページまたはPeatixの各研修ページ等にてご案内しますので、ご確認ください。
- 申し込み方法等の詳細は、開催直近の会報・ホームページ等でご案内します。定員を超えた際は受け付けできないことがありますので、お早めにお申し込みください。
- グローバル以外のカテゴリーの現任者研修については、原則対象とする経験年数の方の受講を必須とします。但し、それ以外の経験年数の方も当該研修が想定する経験年数をご理解頂いていれば受講できます。例：ベーシック研修MSWとして入職1～3年目（必須）、それ以外の経験年数（推奨）
- 複数回開催でまとめて受講費を支払う必要がある研修の場合、受講費支払い後、一部の回で欠席があってもその分の返金はできません。
- Peatixのアカウント登録時・申込時のアンケートに記載頂くメールアドレスは、土日祝でも確認ができるものをご登録ください。また、メールアドレスの誤りが散見されますので、記入時ご注意ください。
- 申込期間内は、キャンセルを受け付けます。キャンセル方法や返金時の手数料については、Peatixを通じて行いますので、Peatixヘルプをご参照ください。
- 動画配信・記録用として録画・カメラ撮影を行うことがございます。予めご了承ください。
- 参集・Zoomライブ配信・ハイブリッドの研修について、可能な場合には当日録画をし、見逃し配信を実施しております。見逃し配信の有無については、各研修のPeatixページをご確認ください。
- 見逃し配信の対象者について、研修によって条件を満たした参加者・申込者に限る場合がございますので、あらかじめご確認ください。研修終了後、対象外の方から配信動画視聴の希望があっても応じかねますので、ご了承ください。
- インボイス制度について、当協会は売上1000万円以下の非対象事業者であるため、適格請求書の発行はしていません。
- オンライン研修への参加方法についての詳細は当協会ホームページに公開されている「オンライン研修受講マニュアル」をご確認ください。

### 研修受講証書の交付要件

- 交付要件は、研修当日に参加をされており、かつ、研修終了後に実施する記名式のオンラインアンケート（通常の質問項目+簡易のレポート）を回答期限内に提出することとします。なお、簡易レポートの内容を評価することはありません。
- 遅刻・早退のいずれか、または合わせて30分以上の場合は、オンラインアンケートを回答期限内に提出頂いても、研修受講証書を交付できません。但し、研修自体には参加できます。
- YouTubeオンデマンドでの研修の場合には、配信期間内の視聴をされており、かつ、上記のオンラインアンケートに回答期限内に回答することを要件とします。ただし、参集・Zoomライブ配信・ハイブリッドで行われた研修の見逃し配信に対しては、本要件での研修受講証書の発行は致しません。
- 交付要件を満たし方にのみ、運営スタッフよりオンラインアンケート回答時にお知らせ頂いたメールアドレスへ送付します。領収書は交付要件を満たしているか否かに関わらずPeatix上で発行可能です。

### 災害（地震・台風・大雨・大雪・感染症拡大）等に対する対応

- 地震・台風・大雨・大雪・感染症拡大などによる研修中止の判断は当協会が行います。
- 研修を中止する場合は、当協会ホームページまたはPeatixの各研修ページ等にてご案内しますので、ご確認ください。
- 研修が中止となった場合、その後の研修の代替や返金などについては、災害の規模や影響を踏まえて協議して別途お知らせします。

### 関連リンク

- オンライン研修セキュリティポリシー（愛知県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ）  
<http://aichi-msw.or.jp/study/pdf/policy.pdf>
- オンライン研修受講マニュアル（愛知県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ）  
<http://www.aichi-msw.or.jp/study/pdf/manual.pdf>
- 認定医療ソーシャルワーカー・認定社会福祉士について（日本医療ソーシャルワーカー協会）  
[https://www.jaswhs.or.jp/nintei/fukushishi\\_information.php](https://www.jaswhs.or.jp/nintei/fukushishi_information.php)
- チケットを申し込む（Peatixヘルプ）  
<https://tinyurl.com/yvmznhxg>
- 主催者にチケットのキャンセルを依頼する（Peatixヘルプ）  
<https://tinyurl.com/y2clrbfc>
- キャンセルされた有料チケットはいつ返金されますか？（Peatixヘルプ）  
<https://tinyurl.com/yka5ope7>

## 2026年度研修開催一覧

※記載されている内容は変更となる場合があります。

また、受講費について、「愛知・岐阜・三重・静岡県医療ソーシャルワーカー協会の会員」が会員価格で受講できます。

No.	研修名称	開催日	区分
1	三役企画研修 (YouTubeによるオンデマンド配信)	6月～11月で計4回 ※今後長期配信予定	アドバンス研修
2	専門研修 (ハイブリッド)	7月4日(土)	グローバル研修
3	新任者養成研修 (参集、YouTubeによるオンデマンド配信)	参集：7月～12月で計6回 オンデマンド：5月～3月で計9回	ベーシック研修
4	意思決定支援会研修 (参集(講義のみ、後日オンデマンド配信予定))	5月30日(土)	グローバル研修
5	保証人問題委員会 & 機能別分野研修委員会 共同企画研修 (ハイブリッド)	秋頃に調整中	グローバル研修
6	支援相談員基礎研修① (YouTubeによるオンデマンド配信)	10月3日(土)～ 11月26日(木)	ベーシック研修
7	支援相談員基礎研修② (参集)	11月27日(金)	ベーシック研修

## 予定研修詳細

### アドバンス研修 三役企画研修

テーマ・講師	6月～7月『初めての若年性認知症支援』 愛知県若年性認知症総合支援センター 愛知県若年性認知症支援コーディネーター 田中 真弥氏  7月～8月『初めての透析医療ソーシャルワーク』 新生会第一病院 山下 純子氏  9月～10月『初めての緩和ケア支援』 藤田医科大学病院 森 健氏  10月～11月『初めての障害年金』 年金サポートオフィスK 社会保険労務士 加藤 千晴氏
目的	経験年数3～5年目を対象とした技術習得のための研修
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとして入職4～6年目（必須） MSWとして入職1～3年目（必須） MSWとして入職7年目以上（推奨）
日時(配信期間)	2026年6月～2026年11月 ※今後長期配信予定 合計4回 1回1時間
開催方法	YouTubeによるオンデマンド配信
定員	なし
受講費	会員1,000円、非会員3,000円
認定ポイント	各2ポイント（予定）

### グローバル研修 専門研修

テーマ・講師	『変化する職場で、MSWとしてどう組織を創造していくのか ～ワークライフバランスと変わることのないMSWの普遍的価値～』 JA愛知厚生連 江南厚生病院 野田 智子氏
目的	長きにわたるMSW業務実践において、ライフステージやキャリア形成時期における葛藤やその時々的心情や対応方法を聴くことで受講者のキャリアデザインの参考になる
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとしての入職年数を問わず 希望するすべてのソーシャルワーカー（推奨）
研修内容	90分講演 その後、45分のシンポジウムを実施。受講者と質疑応答や意見交換する
日時	2026年7月4日（土）14：00～17:00
開催方法	ハイブリッド
定員	会場20人、オンライン50人
受講費	会場会員（東海4県）：1000円 会場非会員：3000円 会員（東海4県）オンライン：2000円 非会員オンライン：4000円
認定ポイント	各3ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①・⑤

## ベーシック研修 新任者養成研修

テーマ・講師	<p>参集 全6回                  第1回：7月 『MSWの仕事』 『先輩MSWからのメッセージ』                  第2回：8月 『記録』                  第3回：9月 『退院支援』                  第4回：10月 『接遇』 『メンタルヘルス』                  第5回：11月 『医療費相談』                  第6回：12月 『面接技術』</p> <p>オンデマンド配信 全9回                  5月～翌年3月                  &lt;医学知識&gt;                  『在宅医療』 『がん』 『脳卒中』 『認知症』                  &lt;社会制度&gt;                  『介護保険』 『医療保険、高額療養費、傷病手当金』 『生活保護』 『障害者手帳、自立支援医療、難病・小児慢性』                  『障害年金』</p> <p>講師は未定</p>
目的	新任MSWが業務にあたるための知識・技術・価値の獲得と横のつながりの形成のため、講義およびグループワークを行う
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとして入職1～3年目（必須） それ以外の方（推奨）
研修内容	オンデマンドで知識の講義学習をしながら、参集で実践的な講義とグループワークを行う
日時(配信期間)	参集：2026年7月～2026年12月 オンデマンド：2026年5月～2027年3月
開催方法	参集：ウイנקあいち
定員	参集：60人、オンデマンド：定員なし
受講費	会員18,000円、非会員36,000円 オンデマンドのみ 12,000円
認定ポイント	各4ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	第1回：①・②・③・⑩ 第2回：①・②・③・④・⑨ 第3回：①・②・③・④・⑥・⑦ 第4回：⑦・⑧・⑨ 第5回：①・②・③ 第6回：①・②・③・④

## 予定研修詳細

### グローバル研修 意思決定支援会研修

テーマ	『MSWの意思決定支援×臨床倫理（初級編）』 静岡県医師会シズケアサポートセンター 内田美加氏
目的	本研修では、MSWに求められる意思決定支援の理論的枠組みと臨床倫理の基本的視点について講義により整理するとともに、事例を用いたグループワークを通して実践的検討を行う。 経験年数の異なるMSW（初心者・中堅者・熟練者）が相互に学び合いながら、倫理的視点をもって状況を構造的に整理し、現場で活用できる実践力の向上を図ることを目的とする
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとしての入職年数を問わず（必須）
研修内容	事前課題：なし ①講義 ・意思決定支援の基本的な考え方臨床倫理の基礎的理解 ・臨床倫理支援ツールの活用 ②グループワーク ・事例を通じた実践的な考え方
日時(配信期間)	2026年5月30日（土）14:00～16:40
開催方法	参集（講義のみ、後日オンデマンド配信予定）
定員	30人
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	各3ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①・②・④

### グローバル研修 保証人問題委員会 & 機能別分野研修委員会 共同企画研修

テーマ・講師	『身寄りのない方の支援における個別実践（ミクロ）から組織内・地域（メゾ）への展開・実際の展開について学ぶ』 講師未定
目的	2025年度に保証人問題委員会が実施した身寄りのない方の支援における実態調査の結果を踏まえ、個別・各地域での課題を共有し、それらの解決に向けて必要なソーシャルアクションの視点について学ぶ
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	MSWとしての入職年数を問わず 非会員
研修内容	① 2025年度保証人問題委員会実態調査の報告と今後の取り組みについて ② 身寄りのない方の支援に関するソーシャルアクションの意義について ③ ソーシャルアクションの実際の取り組み
日時(配信期間)	2026年 秋頃開催予定
開催方法	ハイブリッド
担保したい力量該当番号	①・②・④・⑤・⑦

## ベーシック研修 支援相談員基礎研修①

テーマ・講師	『支援相談員のポジショニングとアセスメントの実際』 藤田医科大学 地域包括ケア中核センター 池田 寛氏 医療法人積善会 積善病院 伊藤 隆英氏
目的	利用者や家族との援助関係において、どのようなポジショニングで仕事をしているのか自己覚知する また、利用者や家族を理解するための面接技術・アセスメントについて学ぶ
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	支援相談員としての従事期間が概ね3年以下の方（必須） 希望するすべてのソーシャルワーカー（推奨）
研修内容	第1回 講義1「レジデンシャルソーシャルワークにおける支援相談員の実践力」（40分） 講義2「利用者や家族を理解するためのアセスメントと聴く力」（70分）
日時	2026年10月3日（土）9：00 ～ 2026年11月26日（木）23：55
開催方法	YouTubeによるオンデマンド配信
定員	なし
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	各2ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①・②・⑥

## ベーシック研修 支援相談員基礎研修②

テーマ	『支援相談員のポジショニングとアセスメントの実際』
目的	事例検討を通して、対人援助職としての基本的な視点を学ぶと共に、支援相談員の現状と実践課題へのアプローチについて理解を深める
対象機関	全て（病院、診療所、老健、居宅介護支援、地域包括など）
対象者	支援相談員としての従事期間が概ね3年以下の方（必須） 希望するすべてのソーシャルワーカー（推奨）
講師	ファシリテーター みなと医療生活協同組合 老人保健施設あつたの森 花木 奈々氏 事例提供者 未定
研修内容	第2回 事例検討「支援相談員のアセスメント 面接の実際」 グループワーク
日時	2026年11月27日（金）14：00～16：30
開催方法	参集
定員	30人
受講費	会員1,000円、非会員2,000円
認定ポイント	各3ポイント（予定）
担保したい力量該当番号	①・②・⑥

## アドバンス研修 長期配信の研修

テーマ・講師

- ① 『初めてのアルコール依存症支援』  
西山クリニック  
名古屋市精神保健福祉センター/ 特定相談員 精神保健福祉士  
雲川 伸正 氏
- ② 『初めての在宅医療ソーシャルワーク』  
木の香往診クリニック  
医療ソーシャルワーカー 鈴木 秀季 氏
- ③ 『初めての保証人問題』  
JA愛知厚生連 江南厚生病院  
愛知県医療ソーシャルワーカー協会保証人問題委員会 委員長  
川本 崇人 氏
- ④ 『初めての臨床倫理』  
公立陶生病院  
愛知県医療ソーシャルワーカー協会意思決定支援委員会 委員長  
佐藤 隆信 氏
- ⑤ 『初めての児童虐待支援』  
一宮市立市民病院  
愛知県児童虐待防止医療ネットワーク事業  
児童虐待対応医療機関連絡会 委員長 (2025年度)  
宇津野 靖子 氏
- ⑥ 『初めての救急医療ソーシャルワーク』  
JA愛知厚生連 江南厚生病院 医療ソーシャルワーカー  
救急認定ソーシャルワーカー認定機構 理事  
渡邊 徹宗 氏
- ⑦ 『初めてのがんソーシャルワーク』  
東京医科大学八王子医療センター  
総合相談・支援センター医療福祉室長  
がん専門相談員指導者  
品田 雄市 氏
- ⑧ 『初めてのコーチング・部下や後輩の指導』  
ミドルウェイ株式会社 代表取締役  
神保 智一 氏
- ⑨ 『初めての医療的ケア児とその家族への支援』  
静岡県立こども病院 医療ソーシャルワーカー  
静岡県医療ソーシャルワーカー協会 会長  
城戸 貴史 氏
- ⑩ 『社会福祉士が担う成年後見と死後事務委託-受任から日常生活支援、そして死後事務委託に至るまでの専門的支援の実例』  
医療法人 松徳会グループ 相談員統括部長  
三重県社会福祉士会 ばあとなあみえ 運営委員長  
社会福祉士 田中 宏樹 氏

日時（配信期間） 2026年4月1日～2027年3月31日  
各回 約1時間

開催方法 YouTubeによるオンデマンド配信

受講費 会員・非会員ともに2,000円

認定ポイント なし

---

**発行** 一般社団法人 愛知県医療ソーシャルワーカー協会

〒451-0042 名古屋市西区那古野2丁目14-1なごのキャンパス

E-mail : [soumu@aichi-msw.or.jp](mailto:soumu@aichi-msw.or.jp)

URL : <http://www.aichi-msw.or.jp>

---